

# 今週の 編集部に 押し寄せる 客人



## 全日本フェザー級チャンピオン 佐久間晋哉選手

今週は全日本キックボクシングのフェザー級チャンピオンが編集部に来て来た。彼は%館、後楽園ホールで行われる「KICK OVER-VIII」で、セミファイナルに出場する佐久間晋哉選手(八王子F.S.G.)。「以前はプレッシャーに弱い選手だった」と言う佐久間選手なのですが、目下のと

ころ4連勝中と絶好調、めっちゃ調子イイのです。「負けられない、っていう気持ちをプラスに変えるパワーを、ある試合の直前に突然感じたんですよね。それからですね、勝ち始めたのは」。

佐久間選手はもともと多くの子供たちと同じように野球やサッカーをしていた

のだが、「人数多いですし、レベルも高かったんで限界感じちゃったんですよ。どうせやるなら、カッコよくキメて目立ちたいじゃないですか(笑)」。だからキックボクサーに転向したと。「ええ。普通のボクシングより、蹴りが入ってる方が絵になるかなあ、って思ったんで……」と、あくまでもカッコよさにこだわる佐久間選手。「試合に勝った時のポーズもカッコよくキメたいっていつも思ってるんですよ。結構前のことなんですけど、バク転したんですね。そしたら失敗しちゃって、頭から落ちたんです(笑)。運良くケガはなかったんですけど、それ以来、キメのポーズはしてないんですよ。ホントはしたいんですけどねえ。何か良いの、ないですか?」。でも佐久間選手は二枚目だから、普通に立ってるだけで十分カッコイイと思うけど。

**多くの編集部員から握手や写真撮影を  
求められるあたりはさすがチャンピオン!**

